

## 別記様式(第4条関係)

## 会議録

会議の名称	平成26年度 第4回加東市健康増進計画策定委員会
開催日時	平成26年9月18日(木) 14時から15時30分まで
開催場所	加東市保健センター 健康教育室2
議長の氏名 ( 鬼頭英明 )	
出席委員の氏名	鬼頭英明 坂本泰三 藤原秀夫 山崎富子 松尾美智子 臼井律夫 大久保知子 石田真由子 藤本正紀 黒崎みどり 藤本しげる
欠席委員の氏名	小薮義正 糟谷早苗
説明のため出席した者の職氏名	
出席した事務局職員の氏名及びその職名	市民安全部(部長) 阿江孝仁 健康課 (課長) 二木佳子 (副課長) 山川美智子 (主幹) 繁本ひでみ、芹生祥子
議題、会議結果、会議の経過及び資料名	<p>1 開会</p> <p>2 部長あいさつ 議長あいさつ</p> <p>3 議事</p> <p>第3回策定委員会時に提示した加東市健康増進計画素案の修正箇所及び第5章の推進目標(数値)について、事務局から説明を行った。</p> <p>【計画素案の修正箇所】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・母子保健計画を一体として策定することを2頁の計画策定の位置づけに追加。</li> <li>・22頁の歯周疾患検診の状況で、歯周疾患を有する人の割合 80歳で20本の歯を残そう8020の達成割合を追加。</li> <li>・32頁の現行計画のふりかえりでは、生活習慣病予防対策の項目で、特定健診・がん検診の受診率の評価を追加。その結果全体の達成状況については、目標達成・改善している項目が13.7%、改善傾向がみられる項目が32.9%となっている。46.6%と約半数が改善している。国の改善率は約6割で、やや及ばないが成果は出ていると考えられる。</li> <li>・46頁に日本人のためのがん予防法を追加。</li> </ul>

・ 49頁で、みんなの目標を生活習慣病の重症化にふさわしいものに変更。

・ 50頁に母子保健計画の説明を追加ほか

#### 【推進目標（数値）設定】

・ 全国的な傾向では、糖尿病予備群の増加、男性の肥満者の増加、野菜の摂取量の不足、運動不足など、前回計画では改善が認められなかった。そのことから、生活習慣病予防、重症化予防の視点で、計53項目の具体的な目標項目を設定している。

・ 加東市では、国、県の目標値を参考に57項目及び、母子保健計画において13項目を設定し、合計70項目としている。

・ 生活習慣病予防の推進、がん検診の受診率向上によるがんの早期発見では、現行計画の項目をさらに推進する目標値になっている。がん検診などは現状値では県下市町の平均を上回る実績である。

・ 生活習慣病の悪化予防は今回新たに追加した指標で、循環器疾患や糖尿病などについて、主にまちぐるみ総合健診結果でのデータをもとに目標値を設定した。

・ 栄養・食生活では、野菜の摂取量などについての課題や食育などの項目を上げている。

・ 歯・口腔の健康については、現状の歯周疾患検診の結果をもとに、県の目標値を参考として設定している。

#### 【内容検討及び意見交換】

委員：直腸がんが多いのはなぜなのでしょう。

委員：原因はわかりません。まちぐるみ総合健診の便潜血検査での発見率は高くなっています。

議長：野菜の摂取量との因果関係はどうなのでしょう。

事務局：野菜の摂取量が少ないと直腸がんにかかりやすい傾向があり、大いに関係があると思われます。

議長：76頁の目標値をみると、野菜の1日当たりの平均摂取量は5皿以上で、350グラムとなっています。

事務局：1皿は70グラム、3皿では210グラムとなります。国は350グラムを目標としていますが、本市で350グラム以上摂取している方の割合は2%のみで、3皿摂取している方は23.6%あり、県の目標値である243.3グラムに近い数値となっています。

委員：外国産の野菜は安いですが、どんな肥料を使用しているのか不明なため安心できないがある。とは言え毎日食べる程、地元産の野菜は多くありません。

委員：22頁の「8020の目標値の達成割合」という表現はおかしいのではないのでしょうか。

事務局：「年代別8020運動の目標を達成している人の割合」に変更し、兵庫県のデー

とと比較できるようグラフを変更します。

委員：目標値設定は、分母の選び方がバラバラであり、難しいと思われます。76頁の夕食後に間食をとることが週3回以上ある人の割合の目標値を現状値の1.1倍と設定しているのは誤りではないでしょうか。

事務局：現状値の0.9倍の誤りであり、訂正します。

委員：特定健診の受診率は年々上がっているのですか。現状値34.7%に対して60%に目標値を設定するのは高過ぎるのではないですか。

事務局：国が第2期医療費適正化計画の中で定めている目標値に設定しています。また、保険・医療課作成の加東市第2期特定健康診査実施計画内で設定している平成29年度の目標値と整合性を図っています。

委員：74頁の高血圧の改善で、女性の収縮期血圧を125mmHgに設定している根拠は何ですか。

事務局：国の目標値が129mmHgとなっており、市の現状値が129.3mmHgで、ほぼ国の目標値を達成しています。県に確認したところ国の減少の目標値に合わせて設定してはどうかとご指示いただきましたので、4mmHg下げた数値で設定しました。

委員：75頁の男性の自殺者の減少で、平成22年度の国の現状値を目標値にするのはデータが古いのではないですか。

(最新の現状値が公表されているのかを確認)

事務局：平成24年度の国の現状値が21.8であることが確認できましたので、参考値として掲載しますが、市の現状値が49.8ですので、目標値は約半数の23.4に設定したいと思います。

#### 【計画のキャッチフレーズ・プラン名について】

健康増進計画のキャッチフレーズ及びプラン名は、委員、事務局で提案した候補の中から投票により、次のとおり決定した。

(キャッチフレーズ……健康づくりの目的と方針を包括する基本的な考え方)

・「みんなの笑顔ひろめよう！こころもからだも元気なまち かとう」

(計画のプラン名)


・健康・笑顔・まちプラン

4 その他

・次回の策定委員会： 平成27年1月

5 閉会

平成26年11月18日

議長 鬼頭英明 

署名人 石田真由子 

署名人 藤本正紀 